



## 全学年・全学級で人権教室を開催

9月3日、6日の二日に分け、全学年・全学級で人権教室を開催しました。低学年は、沖縄県人権擁護委員連合会から4名、高学年は、沖縄弁護士会から9名の弁護士の方がいらして、「いじめ」「人権」についての授業をしました。低学年は、「ひきとりや」「ねずみ君の気持ち」「プレゼント」のお話から考えました。高学年では、授業の冒頭に「理由があったらいじめは許される」と回答していた児童が、実際にいじめで自らの命を絶った鹿川さん(中2)、松木さん(小6)の話聞くことで、授業の最後には、「いじめは絶対許されるものではない」との考えに変わっていました。弁護士の方から聞く「いじめ問題」について、真剣に考える時間となりました。



人権擁護委員の長嶺さん



弁護士の横井さん

## ネットモラルについて ～授業参観及び夏休み作品展～

9月11日(火)は、授業参観及び夏休みの作品展でした。夏休みの宿題として頑張った、絵や習字、工作に自由研究が各クラスで展示され、参観にいらっしゃった保護者の方々が熱心に見入られていました。

同時に行われたのが、高学年対象にした「ネットモラル」講話です。講師は「ネットいじめパトロール隊」の高宮城修さん。SNSの危険性やスマホ依存についてのお話でした。今人気の「Tik Tok」で場所が特定されることや「LINE」での起こりうるネットいじめ(LINEはずし)、男子に人気のゲーム「荒野行動」で課金してしまうスマホ依存症の話等がありました。最後に、高宮城さんから「スマホやゲームを1時間で終わり、早寝早起きで朝音読すると成績アップ。時間と決めるのは君たち自身!!」とありました。



講師の高宮城さん

## 校長先生の話聞いて② ～いじめ防止啓蒙月間(那覇市)～

2週にわたって、前号に引き続き、お話朝会についての感想を掲載しています。

- ・朝会で校長先生が「暴言は言わない」と、お話ししてくれました。だけど、僕は暴言を言ってしまいました。すると、友達が停めてくれました。「そんなこと、言っちゃダメだよ。」僕はハッとして、暴言を止めました。暴言は使ったらダメです。次は、「ごめん」と言いたいです。(2年・當間 叶)
- ・僕たちは、朝会で、校長先生の話聞きました。その話は、いじめや意地悪の話でした。アンケートでは、いじめられたと答えた人の78%が、イヤなことを友達に言われたことがあると分かりました。僕はこんなに悲しむ人がいるんだと、ショックでした。だから、僕はいじめが起こらないように、丁寧な言葉遣いや挨拶をしっかりとって、良い学校にしたいです。(4年・玉城 汎貴)
- ・僕は校長先生に話を聞いて、いじめは何があっても、絶対にやってはいけないことが分かりました。いじめは、いじめられている方の人生を変えてしまうと思います。例えば学校に行きたくないとか、ひどければ自殺したいという気持ちになるかも知れません。自分はいじめをしていないつもりでも、いじめられた方はいつまでも覚えています。僕もいじめているかもしれません。もし、他の人にいやだと言われたら、校長先生が言っていたように、「さっきはごめんね」と謝ろうと思います。今年、僕は最上級生の6年生です。みんなのお手本になるように、良いことはやり、悪いことはやらないとしっかり区別できるようにしたいです。(6年・小橋川 琥羽)